

〔流域下水道事業の部〕

令和2年度当初予算の概要

この事業は、流域下水道事業を行うもので、奥利根処理区、県央処理区、桐生処理区、西邑楽処理区、新田処理区及び佐波処理区の合わせて6処理区を運営しています。

令和2年度から、地方公営企業法の財務規定等を適用し、特別会計から公営企業会計に移行しました。

予算の概要は、次のとおりです。

1 業務の予定量

(1)流域関連市町村数及び処理水量

流域関連市町村数	11市7町1村
年間総処理水量	73,464,047m ³
1日平均処理水量	201,271m ³

(2) 主要な建設改良事業

イ 社会資本総合整備事業	2,963,959千円
ロ 単独流域下水道建設事業	116,950千円

2 収入及び支出

(単位 千円)

収益的収入・支出	収入		支出	
	科目	予算額	科目	予算額
	流域下水道事業収益	10,585,851	流域下水道事業費用	10,525,655
	営業収益	4,053,428	営業費用	10,068,788
	営業外収益	6,532,423	営業外費用	347,233
			特別損失	109,634

資本的収入・支出	収入		支出	
	科目	予算額	科目	予算額
	流域下水道事業資本的収入	3,393,909	流域下水道事業資本的支出	4,545,168
	企業債	1,061,000	建設改良費	3,080,909
	国庫補助金	1,660,390	企業債償還金	1,464,259
	他会計出資金	23,010		
	工事費負担金	649,509		